

第32回福岡県子育て保育のつどい（2023/2/5）

第32回福岡県子育て保育のつどいは、2023年2月5日（日）に開催されます。福岡コロナ警報も解除され、対面での開催も検討しましたが、今年もZoomによるオンライン開催とすることになりました。今年は講師に元帝京大学教授の清水玲子さんをお迎えします。清水さんは現在ちいさいなかまに『保育、こんなときどうする？ どう考える？』を連載中です。

第1回福岡県子育て保育のつどい実行委員会は、学習部会と合同開催で10月11日、17時半から約1時間のオンライン会議でした。

☆主催：福岡県保育センター。子育て・保育に関心をもつ団体・個人で構成される、誰でも気軽に参加できる、市民フォーラムをめざします。

最初に、ちいさいなかま2022年11月号のp76を読みあげ、続いて各園の近況報告（運動会、コロナ状況、署名等）をしました。

《確認事項》

※サンキュー合研の位置づけで仲間を増やす
実行委員長：ちどり保育園保護者 竹山菜摘さん
実行委員役割：つどいの内容検討、参加者確認、参加費集金、当日司会進行

《協議事項》

- 講演テーマ
- つどい内容
- 会費

まず、講演テーマについて。全国合研の保育・子育てフォーラムのテーマから「今 保育・子育てで一番大切なこと」はどうかという提案があり、参加者全員での確認となりました。

続いて、つどいの内容について。講演を午前にするか午後にするか、また学習

交流会／分科会を行うかどうかということについて討議しました。講演については、午前のほうが参加しやすいのではないかと提案に全員で賛同しました。また、学習交流会／分科会を行うかどうかについては「保護者交流会」の開催を決定しましたが、分科会および他の交流会についてはZoomの設定等を考慮しながら、今後の課題として検討することになりました。

スケジュールとしては、午前（10:00～12:00）が清水玲子さんの講演、午後（13:00～14:30）が交流会／分科会の予定です。参加費については検討中ですが、九州合研の還元金から会員（一般・団体とも）には500円の補助が提案されました。九州合研の還元金については、10月22日に行われる常任委員会での決定が必要ですが、還元金から参加費を補助する事を検討することになりました。



コロナ以前の福岡県子育て保育のつどいでは、例年各保育園の保護者の方に実行委員長を引き受けて頂いておりました。しかし、昨年、一昨年と緊急事態宣言等が出される中での開催となり、2年続けて福岡県保育センター常任委員長の福井英二さんにお引き受け頂いておりました。今年は、左記の確認事項にも記載しておりますが、ちどり保育園の保護者 竹山菜摘さんに実行委員長をお引き受け頂くことになりました。竹山さんには、ポスターなどの作成もお引き受け頂きました。どうぞよろしくお願ひします。

分科会の開催については確認事項が多々ありますが、Zoomを利用した意見交換にも少し慣れてきたところなので、今年は分科会の開催を前向きに検討したいと思っています。たくさんの方の分科会は難しいと思いますが、2～3分科会を開催できればと考えています。ご協力よろしくお願いします。また、ちいさいなかまの拡大にもどうぞご協力ください。

次回の実行委員会では、ちいさいなかま11月号のp76～の読み合わせをします。お手元にちいさいなかまのご準備をお願いします。

次回の実行委員会 は Zoom (ID: 8385 7203 502, PW: ↑)

2022年11月19日（土）14時～

保育センターにお尋ねください

福岡県子育て保育のつどい 実行委員会

福岡県保育センター

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-1-26 アロー103号館 307号室

Tel:092-761-5234 Fax:092-781-1995 mail:center5234@rose.plala.or.jp